

SONY

Cloud SDK サンプルアプリケーション TypeScript版 IDE 機能仕様書

2022 - 11 - 09

Table of Contents (目次)

更新履歴	1
はじめに	2
用語・略語	3
参照資料	4
想定ユースケース	5
機能概要、アルゴリズム	6
操作性仕様、画面仕様	7
Stack図上での処理の流れ	8
各BlockでのAPIパラメータ	9
目標性能	10
制限事項	11
未決定事項	12

更新履歴

Date	What/Why	By
2022/07/26	初版作成	CloudSDK team
2022/10/31	品質ボトムチェック修正	CloudSDK team

はじめに

- ◆ 本書は、Codespacesにて提供するTypeScript向け開発環境の機能仕様書である。
 - ◆ 関連するSDKPB番号
 - SDKPB-254

用語・略語

Terms/Abbreviations	Meaning
Console Access Library	Console for AITRIOSへのアクセス方法を提供するSDK
Codespaces	GitHubが提供するクラウドホスティングかつコンテナ化されたVS Code環境

参照資料

- ◆ 参照開発環境
 - ◆ <https://github.com/SonySemiconductorSolutions/aitrios-sdk-container-dev/tree/test/ts>
- ◆ TypeScriptのコンテナ環境構築ドキュメント
 - ◆ https://sonyjpn.sharepoint.com/:p:/r/sites/S110-SDK/Shared%20Documents/40.Design/21_Codespaces/Codespaces%E7%92%B0%E5%A2%83%E8%A8%AD%E8%A8%88.pptx?d=w9a13c6a9c19242c7a286f210df631397&csf=1&web=1&e=Tv1pNh
- ◆ Codespacesのドキュメント（外部リンク）
 - ◆ <https://docs.github.com/ja/codespaces>

想定ユースケース

- ◆ TypeScript向けのCodespaces開発環境を提供できる。
 - ◆ ユーザーはリポジトリからCodespacesを起動するだけで、SDK提供のライブラリや開発を補助するツールが準備されたTypeScript開発環境が利用できる。

機能概要、アルゴリズム

Functional Overview

- ◆ リポジトリからCodespacesを起動するだけで、TypeScript開発環境を利用することができる。
 - ◆ エディターとしてブラウザ上でVS CodeのUIが動く。
- ◆ アプリケーション開発に必要なSDK提供ライブラリが利用できる環境を提供する。
 - ◆ GitHubのリポジトリからサブモジュールとして環境に追加されている。
- ◆ 開発補助ツールが利用できる環境を提供する。
 - ◆ 入力補完やデバッグ補助といった開発作業を促進する拡張機能が環境に追加されている。

Algorithm

1. 指定されたTypeScriptベースイメージを利用してコンテナ環境構築を行う。
2. VS CodeのMarketplaceにアクセスして拡張機能をインストールする。
 - ◆ ESLint
TypeScript/JavaScript環境にて静的解析機能を利用できる。
3. シェルスクリプトを実行し、提供ライブラリをサブモジュールとして環境に追加する。
 - ◆ Console Access Library
Console for AITRIOSへ接続できる。

Under what condition

- ◆ Codespacesの利用権限を取得していること。
- ◆ Console Access Libraryのプライベートリポジトリアクセス権限を取得していること。

API

- ◆ 無し

Others Exclusive conditions / specifications

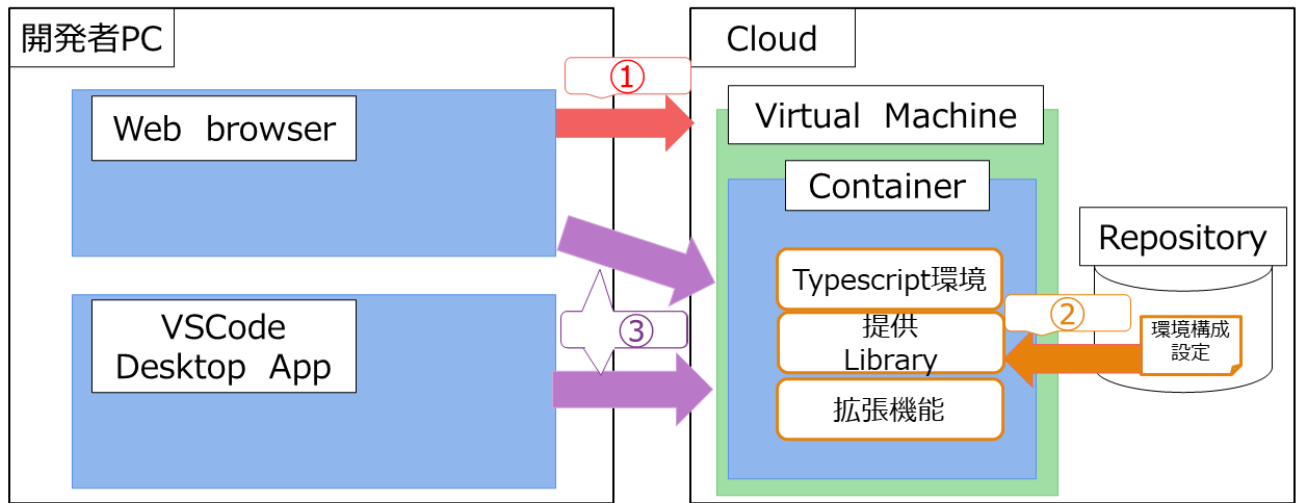
- ◆ 無し

操作性仕様、画面仕様

How to start

- ◆ Codespacesでの環境構築手順
ユーザーは本開発環境（リポジトリ）をForkし、複製されたリポジトリ上でCodespacesを起動する。起動操作後、環境構築が行われている間Codespaces側が提供する準備画面が表示される。

Stack図上での処理の流れ



1. 開発者は任意のブラウザからCodespacesを起動。
2. クラウドでリポジトリ内に存在する設定ファイルを参考にコンテナを構築。
3. 構築されたコンテナをブラウザ上またはVS Code Appから利用する。

各BlockでのAPIパラメータ

◆ 無し

目標性能

◆ 無し

制限事項

◆ 無し

未決定事項

- ◆ Console-Simulatorの提供
現在Codespaces上での動作に著しく制限がかかるため。